

全国18産地から自慢のねぎが大集結  
第5回全国ねぎサミットが開催



▲『白神ねぎ』をPRするJAねぎ部会の山谷部会長

群馬県下仁田町で、『ねぎ』の魅力を一  
ルし、消費拡大につなげようと、「全国ねぎ  
サミット2014」が11月22日と11月23日の  
両日開催されました。  
今年で5回目を数える同イベントには、全  
国から18の主要ねぎ産地が参加し、2日間  
延べ3万1千人が訪れました。期間中は、旬  
のねぎ料理や特産品  
が勢ぞろいし、「巨大  
ねぎまわり」や生産  
者がねぎ栽培につい  
て話し合う「ねぎ  
トーク」などのイベ  
ントが行われました。  
能代市からは、特産  
品の「白神ねぎ」や  
「豚なんこつ」が販  
売され、多くの来場  
者から注目を集める  
など、白神を大いに  
PRできました。



法令を順守した事業活動に取り組む  
コンプライアンス全体研修会を開催



▲コンプライアンスの重要性を確認する職員

各部署における個人  
情報管理の徹底や重  
要性について理解を深  
め、コンプライアンスの  
確立、不祥事を起こさ  
ない、起こさせない職  
場風土づくりを目的に、  
全職員を対象とした研  
修会を実施しました。  
研修会では、JAに  
おける不祥事の場合と  
コンプライアンスについて、  
JA共済のコンプライア  
ンス概要などがJAか  
ら説明されたほか、農林中央金庫の近江常彦さんを  
講師に、『JAの個人情報保護と守秘義務』について  
講演が行われました。参加者は「コンプライアンス  
体制を進めていくにはコミュニケーションが大切だと感  
じました。職員同士での管理啓発を通して、コンプ  
ライアンス遵守に努めていきたい。」と話しました。



農産物直売所きみまち杉ちよくんで11月22  
日と23日の両日、日頃のご利用に感謝をこめ  
て、恒例の収穫祭が開催されました。  
22日には、杉ちよくんで作った新米の餅が  
無料提供され、来場者からは「手作りの餅が  
は、あたたかくともおいしかったです」と  
いった感想が聞かれました。また23日には、  
大根漬け講習会が開  
かれ、手軽に作れる  
ということで来店者  
は興味深そうに聞き  
入っていました。開  
催された2日間の中  
で白菜やキャベツな  
どの旬野菜の特売、  
汁餅やたまご鍋の販  
売のほか、会員自慢  
の漬物試食販売が行  
われ、年一度の収穫  
感謝祭は多くの来  
場者で盛り上がりま  
した。



日ごろのご利用に感謝をこめて  
きみまち杉ちよくんで収穫祭を開催



▲多くの方が訪れ大盛況となりました

